

F Mくしろ「市役所からこんにちは」資料（令和4年1月放送分）

放送日 令和4年1月31日(月曜日)10時05分～

（話題1）新型コロナウイルス感染症拡大に伴う感染防止行動へのお願い

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

今日は、蝦名市長にお越しいただいてお話しいただきます。

それでは、市長、今月は、どのようなお話でしょうか？

【回答：市長】

新型コロナウイルス感染症拡大にともない、改めて、市民の皆様をお願いしたい、メッセージをお伝えいたします。

日頃より市民の皆さんには、感染防止についてご協力をいただき、誠にありがとうございます。

また、医師会をはじめ保健所、医療従事者の皆様には医療体制確保のため、多大なるご尽力をいただき、心より感謝申し上げます。

まず、道内では、オミクロン株への置き換わりが進み、各地で急速に感染が拡大していることから、全道を対象とした「まん延防止等重点措置」が令和4年1月27日から適用となりました。

市内では昨年12月以降、新たな感染者の発生はみられなかったものの、今年に入ってから、1月6日に感染が確認された後、短期間で一気に新規感染者が急増しております。

釧路総合振興局管内の1月の感染者数は、1月30日発表分までに、1,204人と、公表されています。

釧路総合振興局管内の感染経路の特徴を保健所に伺ったところ、年末年始の帰省、旅行の際の、特に飲食の場での感染をきっかけに、そののち、家族内感染や職場感染、さらには、学校などにも広がりを見せているといった傾向があるとのことで、クラスターもいくつか公表されております。

仮に、今後、高齢者に感染が拡大するとなれば、入院患者数の増加を招き、ひいては医療全体がひっ迫し、社会機能の維持も困難になる可能性も否定できず、強い危機感を持っているところであります。

昨年末から、急激に従来株からの置き換わりが進んでいる、オミクロン株については、人から人への感染のスピードがたいへん速く、軽症や無症状者が気づかないうちに感染を広げることなどの特徴があるとされております。

そのため感染力が強いという危機感を、まずは市民の皆さんと共有した上でたとえば、人

と会うときに、マスクは不織布のもの装着し、鼻をしっかり覆うことなどこれまでの感染対策を改めて見直し、より一層注意をお願いしたいと思っております。

また、もし自分が陽性になった場合や、知人が陽性になった場合の対応方法、そして事業所内で陽性者が発生した場合の対応方法などについては、北海道のホームページに手順がありますので、ご覧いただきますようお願いいたします。

改めて、市民の皆様には、「マスクの着用」、「換気」、「手洗い」などを基本的な感染防止行動を今一度、正しく実行していただくほか、「混雑をした場所は避ける」、「不要不急の都道府県間の移動は極力控える」、飲食の際は、少人数、短時間、「黙食」を心がけるなど、感染リスクを回避する行動の更なる徹底について、ご協力をお願いします。

【問合先】健康推進課 TEL : 0 1 5 4 - 3 1 - 4 5 2 5

[【次のページ】](#)

(話題2) 新型コロナワクチン接種情報について

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

次に、市長、釧路市における、新型コロナワクチンの接種については、現在どのように進めているのでしょうか？

【回答：市長】

最初に、新型コロナワクチンの3回目接種について、お話しします。

昨年12月より、医療従事者から接種を開始しており、引き続き、2月上旬から、高齢者施設等の入所者及び従事者等へ、接種を行ってまいります。

65歳以上の一般高齢者の方の接種につきましては、1月28日(金曜日)に配布しました広報くしろ2月号には、2月21日(月曜日)からの開始としておりましたが、接種の前倒しをできる限り早く行うため、2月14日(月曜日)から、接種体制の整った医療機関から順次開始してまいります。

さらに2月下旬からは、「釧路プリンスホテル」を、市が開設する特設会場とし、3回目の接種を加速させる予定です。

「釧路プリンスホテル」での接種時間は、毎日、午前9時から午後5時までとなっておりお昼の1時間は休みとなっております。

この特設会場につきましては、今年の4月から「交流プラザさいわい」での実施を計画しておりましたが、接種の前倒しをできる限り早く行うため、2月下旬から開始できるよう、「釧路プリンスホテル」に、会場を変更したものです。

接種券は、2回目接種を完了した日から一定期間を経過した方へ、順次発送いたします。

予約と接種の開始スケジュールなど、詳しい内容につきましては、釧路市ホームページでご確認ください。最新の情報は、報道機関等を通じても発表してまいります。

なお、新型コロナワクチン追加接種(3回目)では、1・2回目に接種したワクチンの種類に関らず、「ファイザー社」か「モデルナ社」の、どちらかのワクチンを接種することができます。

医療機関・特設会場ともに、接種できるワクチンが異なりますので、予約の際に、ご確認ください。

65才未満の方への3回目の接種は、2回目接種の時期や、ワクチン供給・接種体制等にあわせ、3月下旬以降の接種開始を予定しております。

最後にこれから12歳になる方や、まだ2回目の接種がお済みでない方は、市役所防災庁舎に特設会場を設置しておりますので、接種していただくことができます。

こちらの特設会場の日程やスケジュールなど、詳しい内容についても、釧路市のホームページにて、ご確認ください。

なお、「誕生日を迎えて12歳なる方」には、誕生日の前日から接種が可能となっておりますことから、順次、予約のご案内をしております。

予約が始まりましたら、あせらずに落ち着いて、インターネットもしくはコールセンターからのご予約をお願いいたします。

【問合先】健康推進課 TEL：0154-31-4525

釧路市新型コロナワクチンコールセンター

TEL：0120-110-588

[【次のページ】](#)

(話題3) 事業者の皆様へ、

「感染防止対策協力支援金」と「事業復活支援金」のお知らせ

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

最後に、市長、皆様にお知らせしたいことはありますか。

【回答：市長】

釧路市内の事業者の皆様へ、お知らせしたい情報をお伝えします。

最初に、北海道の「感染防止対策協力支援金」についてです。

1月27日に、北海道全域が「まん延防止等重点措置」の適用となったことに伴い、北海道より、2月20日（日曜日）まで、飲食店等に対して、営業時間短縮などの、協力要請がありました。

協力要請内容は、北海道の第三者認証制度の認証店では、営業時間を5時から21時まで酒類提供を11時から20時までとするか、営業時間を5時から20時までとし、酒類提供を行わないか、期間を通して、いずれかを実施することになります。

非認証店は、営業時間を5時から20時までとし、酒類提供を行わないことになっております。

この協力要請に応じた場合は、協力支援金が給付されます。

給付額は、応じた協力要請の内容により異なりますが、中小企業・個人事業者の場合、1店舗ごと1日あたりの売上高に応じて2万5千円から10万円となります。

なお、従来から営業時間が20時までの店舗は、協力支援金の対象外となりますので、ご注意ください。

続いて、本日（1月31日）より申請受付がスタートします「事業復活支援金」についてご案内します。

この「事業復活支援金」は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた、中小法人・個人事業主の事業継続と回復を目的とした、国による支援金です。

中小法人等は、上限最大 250万円、個人事業者等は、上限最大 50万円 の支援が受けられます。

給付対象は、次に申し上げる、2つの項目を同時に満たす、中小法人・個人事業者となります。

一つ目は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者であること、

二つ目は、2021年（令和3年）11月から2022年（令和4年）3月の、いずれかの月の売上高が、2018年（平成30年）から2021年（令和3年）3月の間の任意の

同じ月の売上高と比較して、30%以上減少した事業者であること、です。

申請は、インターネット申請のみとなります。

一昨年から続く、新型コロナウイルス感染症の拡大は、飲食店をはじめとした事業者の皆様に、様々な影響を及ぼしております。事業者の皆様の経済活動を後押しするためにも、これらの支援金を、ぜひ活用していただきたいと思います。

【エフエムくしろ パーソナリティー】

ありがとうございます。最初にお話のありました「まん延防止等重点措置」期間中の飲食店の時短営業等に伴う、北海道の「感染防止対策協力支援金」の申請受付時期及び申請方法は、決まり次第、北海道のホームページにて公表されます。

ご不明な点がありましたら、専用ダイヤル011-350-7377に、お問い合わせください。

また、本日から受付が始まります、国の「事業復活支援金」の申請は、5月31日（火曜日）まで、インターネット申請のみとなります。

詳しい情報は、「事業復活支援金」のホームページをご覧ください、ご不明な点がある場合は、電話による専用の相談窓口、電話番号0120-789-140に、お問い合わせください。

【問合先】北海道「感染防止対策協力支援金」事務局

TEL：011-350-7377（8時45分～17時30分）

経済産業省「事業復活支援金」事務局

TEL：0120-789-140（全日 8時30分～19時）